

第28回 視聴覚教育総合全国大会

第75回 放送教育研究会全国大会

合同大会

大会テーマ 未来社会に向けて 生涯にわたる学びを支えるメディア活用

令和6年(2024年)

11月8日(金)

参集で授業公開実施

東京都小学校視聴覚教育研究大会
研究発表会

会場 中野区立上鷲宮小学校(東京都)

公開授業6クラス

視聴覚教材・機材展示会

都小視研の研究発表を兼ねています

11月9日(土)

オンライン開催

AM ワークショップ
セミナー

PM 全体講演
実践発表

詳しくはP2-3を
Check it out!!

参加費
無料

申し込み方法は4ページ参照

今年も豊富な
Line UP!!

ICT機器はさらに急速に進化し、私たちの生活のさまざまな場面で活用され、ますますなくてはならないものとなっています。教育の現場においてもその活用は必須なものとなっています。しかしICT機器やネット環境、人的資源などには地域や機関によって、まだまだ差があり、その課題の改善が求められるところです。さらに、新たな教育課題の改善に向けた活用についても期待されているところです。それだけに、実践を持ち寄り、情報を交換し、議論を深めることは大変有意義なことと考えています。今大会への1人でも多くの皆様の参加を、心よりお待ちしております。

主催 全国放送教育研究会連盟 NHK
視聴覚教育総合全国大会連絡協議会
(日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 全国視聴覚教育連盟
一般財団法人日本視聴覚教育協会)

共催 一般財団法人NHK財団

後援 総務省 文部科学省 こども家庭庁 東京都教育委員会 中野区教育委員会 日本教育メディア学会
日本教育工学会 日本教育工学協会 日本視聴覚教具連合会 (公社)映像文化製作者連盟

ワークショップ・セミナー 9:00～11:00



セミナー

1

16ミリフィルム利用の延命策と終い方

講師

群馬県退職校長会会長
立見 康彦

令和 5 年度のオンライン交流会において、全国の視聴覚センター・ライブラリーが 16 ミリフィルムの利活用に様々な課題を抱えていることが話し合われました。令和 6 年度はこれを受けて、オンラインネットワークを活用した解決策の検討と提案を行う調査研究を進めていますが、本セミナーでは調査研究の一環として講師を招いて 16 ミリフィルムとどう向き合うかを考える時を持ちます。

セミナー

2

1人1台端末環境下における、NHK for Schoolの活用による個別最適な学びと協働的な学びの実現

講師

放送大学教授
中川 一史

GIGA 端末の活用は普及レベルに移行している学校が多くなっています。その中で NHK for School はどのような日常的かつ主体的活用が見られるのでしょうか。教師の留意点はどのようなものなのでしょうか。コメンテーターとして、郡司竜平先生（名寄市立大学准教授）、藤木謙壮先生（備前市立吉永小学校教諭）、小池翔太先生（東京学芸大学附属小金井小学校教諭）にご登壇いただき、実践事例を交えて深めていきます。

ワークショップ

1

NEXT GIGAに向けた情報モラル教育とその指導法

講師

常葉大学准教授
酒井 郷平

GIGA スクール構想による学校での端末利用や家庭でのスマートフォン利用の増加に伴い、子どもたちが情報に関する様々なリスクに対応することが課題となっています。本ワークショップでは、Next GIGA に向けて子どもたちに求められる情報モラルの力とともに、リスクに対する「自覚」や「見積もり」をキーワードに具体的な指導法について考えていきたいと思います。

ワークショップ

2

今から始める！放送番組を活用した「考え、議論する道徳」

講師

札幌国際大学准教授
安井 政樹

心が揺さぶられ、思わず語りたくなる NHK for School の道徳番組。番組を活用して子どもたちとよりよい生き方や自分の強さと弱さ、乗り越えたい気持ちなどについて語り合う道徳学習をしてみませんか？ NHK for School の GIGA 教材も併せて活用することで、学習者主体の道徳学習を目指すワークショップです。実践報告者として丸岡慎弥先生（立命館小学校）にご登壇いただきます。

ワークショップ

3

学習につまづきのある子どもへのICTを活用した個別最適な学び

講師

東京大学シニアリサーチフェロー
中邑 賢龍

タブレットなどの ICT 機器は学習の苦手な子に便利なツールとなります。例えば、漢字が苦手な子もタブレットなど ICT ツールを使えば漢字変換しながら文章を綴れます。しかし、その子にとって本当に意味のある支援かどうか十分考議論されることなく導入されるケースもあります。ここでは子どもの認知発達を理解した上で、ICT による個別最適な学びを実現する方法を、講義とワークショップで学んでもらいます。

進行協力：東京大学先端科学技術研究センター 個別最適な学び寄付研究部門 特任助教 赤松裕美先生。

全体会 11:10～11:40

- 1.開会行事(主催者挨拶、文部科学大臣祝辞)、功労者の紹介
- 2.NHKプレゼンテーション

全体講演 12:40～14:00



東京学芸大学教授 高橋 純

テーマ | 生涯にわたって能動的に学び続ける力を育む メディア活用

現代の取り巻く社会の状況は、メディアとは切っても切り離せない状況となって久しくなりました。この全体講演では、そのような社会状況の中において、学校における授業のあり方や、生涯にわたって学習者が学び続けるためにどのようにメディアを活用していくことが求められるのかを、教育工学・教育の情報化の専門家である高橋純先生にわかりやすく解説していただきます。

実践発表

A 14:10～ B 14:55～

講師ミニ講演 15:40～16:00



テーマ	講 師	発表者A (14:10～)	発表者B (14:55～)
1 放送番組を活用した 情報活用能力の育成	日本大学教授 中橋 雄	川崎市立西御幸小学校 田村 露那	横浜市立釜利谷小学校 山谷 直弘
	司会: 石川 秀治 (さいたま市立大宮南小学校) 記録: 加藤 優子 (川崎市立東柿生小学校)		
2 放送番組を活用した 探究的な学びの実現	宮城教育大学特任教授 菅原 弘一	大阪市立友淵小学校 豊島 克充	大阪市立大和川中学校 小谷 拓
	司会: 永尾 啓悟 (三鷹市立第二中学校) 記録: 井手 哲 (相模原市立鹿島台小学校)		
3 放送番組を活用した 豊かな心の育成	園田学園女子大学教授 堀田 博史	学校法人旭川宝田学園わかば幼稚園 後藤 優介	仙台市立沖野東小学校 千葉 真希子
	司会: 長谷川 菜々 (仙台市立錦ヶ丘小学校) 記録: 関根 直樹 (新座市立八石小学校)		
4 1人1台端末を活用した 実践 (中学校)	東京福祉大学教授 後藤 泰博	函館市立湯川中学校 本谷 聡	千代田区立神田一橋中学校 岩井 洋平
	司会: 金田 隆 (東京都立武蔵高等学校) 記録: 木村 諭 (葛飾区立奥戸中学校)		
5 1人1台端末を活用した 実践 (小学校)	東京都教職員研修センター教授 須藤 太郎	小平市立花小金井小学校 岩瀬 悠太	板橋区立蓮根小学校 西野 俊章
	司会: 江口 千穂 (北区立王子第二小学校) 記録: 赤嶺 富美子 (練馬区立大泉東小学校)		
6 県の視聴覚教育施設の 取り組みと市町村に 対する支援策の状況	全国視聴覚教育連盟副専門委員長 丸山 裕輔	新潟県立生涯学習推進センター 榎本 尚志	かごしま県民大学中央センター 野口 豪
	司会: 丸山 裕輔 (全国視聴覚教育連盟) 記録: 村上 長彦 (全国視聴覚教育連盟)		

授業公開 11月8日(金)

第68回 東京都小学校視聴覚教育研究大会研究発表会

会場:中野区立上鷺宮小学校(東京都) 時間:13:00~16:30(受付12:30)

内 容	学 年	授業者名	教科・単元
	第1学年	矢澤 香奈恵	道徳「ぼくのしごと(公共の精神)」
	第2学年	民部 千尋	国語「ことばでみちあんない」
	第3学年	大城 瑞希	保健「けんこうな生活」
	第4学年	若杉 祐樹	学級活動(2)「学級会パワーアップ大作戦!」
	第5学年	小澤 映美	総合的な学習の時間「MESHでよりよい学校生活!」
	第6学年	嶺岡 将太	国語「インターネットでニュースを読もう」

※授業者などが変更となる場合があります。

東京都小学校視聴覚教育研究会 HP <https://teav.sakura.ne.jp/>

■ アクセス



■ 特別講演

印西市教育委員会教育DX専門官 松本 博幸
「新たな情報教育の取組～生成AIの利用など～」

■ 視聴覚教材・機材展示会

- 西武池袋線「中村橋駅」または「富士見台駅」下車徒歩10分
- 西武新宿線「鷺ノ宮駅」下車徒歩15分
- JR「阿佐ヶ谷駅」北口よりバス「中村三丁目」下車徒歩5分

【授業公開について】申し込み多数の場合は途中で受付終了させていただく可能性があります／※公開授業の参加申し込みも下記よりお願いします。

申し込み・参加方法

参加費
無料

下記の URL から申し込みください。

<https://ave-hoso-2024.net/form/>



- 1 申し込み完了後参加IDとパスワード及び大会WebサイトのURLをお知らせします。
- 2 大会当日は、大会Webサイトにアクセスしていただき、IDとパスワードを入力してご参加ください。
- 3 大会Webサイトへのアクセス、Zoomへの接続の通信料は参加者にてご負担ください。
- 4 情報モラルの観点でIDとパスワードは個人で管理してください。
- 5 10月下旬、大会Webサイトに大会要項を掲載します。(随時更新します)

問い合わせ先

問い合わせは下記メールアドレスへお願いします。

全国放送教育研究会連盟事務局

〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1
NHKメディア総局展開センター内
TEL:03-5455-4310 FAX:03-3481-1372
<https://hosokyoiku.jp/taikai/>



一般財団法人 日本視聴覚教育協会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-10-11
虎ノ門PFビルB1
TEL:03-3431-2186 FAX:03-3431-2192
<https://www.javea.or.jp/soutai/>



問い合わせメールアドレス taikai@javea.or.jp